

科目 No.	30013		
科目名	道外から十勝農業はどう見えるのか？		
科目区分	構想力を高める講座		
実践力基礎コース	選択科目	実践力強化コース	選択科目
実施区分	対面		
開講時間	18 時～20 時	履修時間数	2 時間
担当講師	遠藤 正寛（慶應義塾大学・教授・博士（商学））		

科目概要

この科目では、以下の項目を扱います。担当講師が道外に居住する経済学の研究者であることを反映して、十勝の農業に抱く印象と、経済学の分析視角を用いた十勝農業への提言を履修者に紹介します。この内容について、農畜産経営に実際に携わっていらっしゃる履修者のみなさまと意見交換ができることを楽しみにしております。

- (1) 北海道と十勝の名目総生産の推移
 - (1-1) 北海道の各地域と比べた十勝の名目総生産
 - (1-2) 十勝の名目総生産の増加への農業部門の寄与
- (2) 北海道と十勝の農業生産の特徴
 - (2-1) 北海道の農業産出額の全国との比較
 - (2-2) 北海道の各地域と比べた十勝の農業産出額
- (3) 北海道の農業の特徴
 - (3-1) 大規模経営による労働生産性の高さ
 - (3-2) 畑作への交付金の多さ
 - (3-3) 輸入品との競合の強さ
- (4) 北海道の酪農の特徴
 - (4-1) 都府県との用途・価格の違い
 - (4-2) 輸入品との競合と生乳価格の低さ
- (5) 十勝の農業への提言
 - (5-1) 十勝の農畜産業の特徴・印象
 - (5-2) 大規模経営のさらなる進展
 - (5-3) 輸入品との差別化
 - (5-4) 高付加価値品の都府県・国外への供給
 - (5-5) 望ましい政策形成への貢献
 - (5-6) 経営者能力の育成支援

到達目標

上記の内容によって、履修者が北海道経済の全体像、北海道経済への農業の貢献度、そして北海道の耕種作物や酪農の特徴を把握でき、今後の経営判断に役立つ視点を得られることです。

受講に必要な基礎知識

初学者を対象としているため、前提となる基礎知識は特に想定していません。話の中に出てくる経済学の概念については、その意味を適宜説明します。

評価の方法と基準

授業後課題の評価をもって履修完了と判断します。

教科書・参考図書

教科書：講義に用いる資料は別途データにて配布します。

参考図書：『データと経済学で解き明かす北海道』（遠藤正寛著，2026年7月刊，慶應義塾大学出版会，ISBN 978-4-7664-3123-0）

備考

事前届け出のある当日欠席の場合は、後日、オンデマンドによる補講を実施します。